

理念

生命を安心して預けられる病院 健康と生活を守る病院
「あなたとあなたの家族によりそう」「安全 快適 自己実現」



医療法人徳洲会 仙台徳洲会病院

広
報
誌

よりそう

vol. 46

医療法人 徳洲会の理念

“生命を安心して預けられる病院”
“健康と生活を守る病院”

徳洲会グループは
「生命だけは平等だ」の理念の下、
「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を
受けられる社会」を目指しています。



一刻一秒を争う救急医療は、
医療の原点と言えます。

地域の皆さまにささえられて40年。
これからも住民の方々の生命と
健康を守るため、診療の充実に
努めてまいります。

仙台徳洲会病院 看護部



広報ブログ





循環器内科
cardiology

中嶋 壮太 医師
nakajima sota

ご挨拶

高齢社会において、多くの患者さまは合併症をもった状態で疾病に罹患し、入院や手術が必要な状況になります。当院は救急搬送された患者様や手術が必要な患者さまが多数入院しております。心血管病の合併は、時として入院した理由の病気以上に生命に直結する事態を引き起こすことがあります。これらの心血管病合併リスクを「いい塩梅」で管理し、患者さまが元気に退院していくお手伝いができればと考えています。

また、私の専門分野としてインターベンションカーディオロジーがあります。これは、従来の「薬で治療する内科医」という概念に加えて、薬だけでは十分な治療効果が得られず、かつ早急に対応しなければ致命的な経過をたどる病気である、急性心筋梗塞や高度の徐脈などに対して、カテーテル治療やペースメーカー植え込み術などを行う医療です。救急医療に力を入れている当院にとって、この医療技術は非常に重要なものであり、この分野でも力を発揮できればと思っております。



経歴

2005年 JA秋田厚生連平鹿総合病院 研修医
2008年 国立 東北大学大学院 入学
2012年 岩手県立中央病院 循環器科
2016年 JA秋田厚生連平鹿総合病院
2023年 仙台市立病院 循環器内科
2025年 仙台徳洲会病院 循環器内科



〈循環器内科〉外来日 火・木・金曜日 ※受付時間 8:00~11:30

〈ペースメーカー外来〉外来日 金曜日 午後 ※完全予約制



takeshima hiromi

竹島 裕美 看護部長



このたび、札幌東徳洲会病院より仙台徳洲会病院へ異動いたしました、竹島裕美です。これまでの看護部長としての経験を活かし、仙台徳洲会病院でも、患者さんに寄り添う看護の充実と、より良い職場環境の構築に努めてまいります。

看護は、人の生命と生活を支える重要な役割を担っています。その責任を深く受け止め、スタッフ一人ひとりが働きやすく、やりがいを持てる職場を目指し、皆様と共に歩んでいきたいと思っております。

また、仙台という新たな地で、地域の皆様とともに医療を支えていけることを大変嬉しく思っております。患者さんはもちろん、地域の皆様が安心して健康を維持できるよう、信頼される看護を提供することを心がけてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



muramatsu toshiki

村松 世規 事務部長



このたび、令和7年6月1日付で仙台徳洲会病院の事務部長を拝命いたしました、村松と申します。

これまで名古屋徳洲会総合病院にて勤務をしておりました。今回、仙台の地で勤務するご縁をいただき、地域の皆さまの健康を支える医療機関の一員となれたことを、大変光栄に感じております。

徳洲会グループの理念である「生命だけは平等だ」という言葉を胸に、患者さんのために何が出来るかを常に考えながら、公平で質の高い医療サービスを支える体制づくりに努めてまいります。

また、地域医療に貢献する中核病院として、地域の皆さまに信頼される病院であり続けることを目指し、職員と力を合わせてより良い病院づくりに取り組んでまいります。

まだまだ至らぬ点も多くあるかと存じますが、どうぞ温かいご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

救急医療・専門医療・予防医療に積極的に取り組み、
地域医療機関との『信頼と連携』を築き、
患者様が安心して受診でき、信頼される病院を



新築移転から3年。さらなる病院機能強化のため、92名が入職。

当院には、医師8名、看護部53名、副診療部18名、事務部13名の計92名が新しく仲間が加わり、4月1日（月）に入職式を開催しました。



井上 尚美 院長は、「年々増える救急依頼件数に対応すべく、各科での診療体制の向上も図っています。救急体制の改善に取り組み、これまでと同様、徳洲会病院の理念を基本に、医療安全、医療倫理、感染管理の3つを大切にしながら今後も地域の救急医療に貢献していきたいと考えています。」と、新入職員に向け挨拶されました。

東上震一・医療法人徳洲会理事長が、全国にある徳洲会グループの入職式会場をオンラインで結び、メッセージをライブ配信

「仕事を好きになること、その努力をすることが大切。」という言葉の皮切りに、「ただ単に生きていくための収入として、義務感で仕事をさせられることほど辛いものはありません。一度きりの人生です。それなら、やらされるのではなく、自らの意思で人のためになって全力を尽くしてみてください。未来を明るく捉え、物事をシンプルに考える。医療に対して誠実に、そして人のためになって生きる人生ほど、価値あるものはありません。」と締めくくりました。



研修医受け入れについて ～未来を担う若き医師の育成をめざして～ 今年度、7名の研修医が入職。

当院は、基幹型臨床研修病院として、初期研修医を受け入れており、臨床研修協力病院・施設と連携した研修プログラムを充させ、患者さまに対して、安心でより質の高い医療を行える医師を育成し、地域における中核的医療機関として更なる充実に努めて参ります。



臨床研修指定病院とは

当院は平成15年4月に、医師法第16条に基づき厚生労働省より指定された基幹型臨床研修指定病院です。基幹型臨床研修指定病院とは、医学部を卒業し、医師免許を取得した医師（研修医）が卒後2年間、基本的な手技、知識（初期研修）を身につけるために経験を積む病院であり、臨床研修医（臨床研修中の医師）が皆様の診療に携わることがございますが、趣旨をご理解下さいますようお願い申し上げます。

※研修医宛に業者からの迷惑電話が多いため、名前の記載は伏せさせて頂いております。

地域の医師と連携強化 通算14回目の登録医会開催



井上 尚美 院長



副院長 兼 肝臓内科部長
近藤 泰輝 医師



外科部長 川口 桂 医師



実績報告をする救急救命士



予防医学センター 宮澤 美紀子 医師



患者様の紹介・逆紹介や救急患者さんの受け入れなどで、日頃から協力関係を築いている地域の医師との連携強化が狙い。毎年1回開いていましたが、コロナ禍後は開催を見送っており、2019年11月以来となる通算14回目の登録医会を、今年の2月に仙台ロイヤルパークホテルで開催しました。当日は仙台病院の医師25人を含む約60人が参加。

冒頭、仙台病院の井上 尚美 院長が「昨年同様に、一般診療に加えて救急医療、専門医療、予防医療にも積極的に取り組んでいきます。今年も当院は、地域医療機関との『信頼と連携』を築き、患者様が安心して受診でき、信頼される病院を目指します」と挨拶。その後、近藤 泰輝・副院長兼肝臓内科部長が「最新の肝疾患IVR治療と開業医の先生方に知って頂きたい慢性肝疾患」、川口 桂・外科部長が「胆脾疾患センター開設にむけて」をテーマに講演を行いました。

懇親会では、佐野 憲 名誉院長が「より良い地域医療に連携は欠かせません。今後も会を継続し、地域の先生方と交流を深めていきたいです」と呼びかけ、熊谷 京星・救急救命士と菊地 芽唯・救急救命士から「病院における救命士の役割」と題し、緊急を要する紹介患者さんを同院保有の救急車で迎えに行く取り組みや365日・24時間、救急搬送を受け入れている実績などを報告。

予防医学センターの宮澤 美紀子 医師からは、クリニックで働く職員や家族向けに、「無痛MRI乳がん検診」について専用サイトから簡単に予約ができ、県外からも申し込みがあるなどの実績もアピールさせていただきました。参加者らは名刺交換や情報交換を行うなど積極的に交流し、地域医療の発展のため、今後、より密接な連携を図っていく考えです。

臨床研修医研修修了を祝う 初期研修医修了式を執り行いました。

2024年3月19日（水）初期研修医2年目6名の「臨床研修修了式」を行いました。

はじめに、臨床研修管理委員長の安達 健 医師と佐野 憲 名誉院長より、研修医の先生方へ贈る言葉があり、その後、当院での研修を無事に終えた先生方からは、2年間の研修の感想や今後の抱負などを語っていただきました。

当院の初期研修修了という新しい門出を、医師、看護師、コメディカル、事務や、OBなど、多数の人々で無事祝うことができ、最後は気合のこもったエールを皆でコールしながら記念撮影！

とても良い臨床研修修了式となりました。どこかでお会いできることを楽しみにしています。



地域とつながる「依頼講演」

町内会や市民センターなどからのご依頼で、「医療講演会」を開催
～健康増進や病気予防など、知りたいことをテーマに～

依頼講演を通じ、地域の方々に医療情報を提供し、日頃の健康管理に役立ててもらおうと同時に、かかりつけ病院として同院をより身近に感じてもらうため、各所で医療講演を行っております。

町内会や地域の文化サークル、老人クラブ、障がい者支援団体、患者会などからの依頼で、眼科や認知症など、高齢になると多くの方が罹る疾患や、お薬との付き合い方などの講演依頼が多いですが、ピンポイントでこの病気の話を知りたいといった要望にもお応え致しますので、ご遠慮なくお気軽にお問い合わせ下さい。



医療法人徳洲会 **仙台徳洲会病院 地域連携室**

〒981-3116 宮城県仙台市泉区高玉町9-8

TEL:022-771-5134 FAX:022-771-5135 E-mail: iryokoen@gmail.com



研修医受け入れについて

— 未来を担う若き医師の育成をめざして —

臨床研修指定病院とは

当院は平成15年4月に、医師法第16条に基づき厚生労働省より指定された基幹型臨床研修指定病院です。基幹型臨床研修指定病院とは、医学部を卒業し、医師免許を取得した医師（研修医）が卒後2年間、基本的な手技、知識（初期研修）を身につけるために経験を積む病院であり、臨床研修医（臨床研修中の医師）が皆様の診療に携わることがございますが、趣旨をご理解下さいますようお願い申し上げます。

基幹型臨床研修病院の役割

当院は、初期研修医を受け入れており、臨床研修協力病院・施設と連携した研修プログラムを充実させ、患者さまに対して、安心でより質の高い医療を行える医師を育成してまいります。

基幹型臨床研修病院の責務として、地域における中核的医療機関として更なる充実に努めて参ります。

【研修理念】

徳洲会の理念「生命を安心して預けられる病院・健康と生活を守る病院」仙台徳洲会病院の理念「あなたとあなたの家族に寄り添う」のもと、いつでも・だれでも・安心して受けることができる診療能力を身につけ、職員や家族、近隣の方々に信頼される医師の育成を目指す。

【基本方針】

1. 基本的知識・技能・態度を修得する。
2. 患者中心の医療を理解し、実践する。
3. チーム医療の重要性を理解し、実践する。
4. 医療安全を深く理解し、実践する。
5. 地域医療の重要性を理解し実践する。



当院研修医たち

研修スケジュール（例）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年次	内科 28週						救急部門 12週			外科 8週		麻酔科 4週
2年次	小 4週	産 4週	精 4週	地域医療 8週		自由選択科 4－32週						

【救急を断らない医師の育成とそれを実現するためのトレーニングの具体的な実行方法】

1. 初期臨床研修期間中、継続的に救急外来に関わり、数多くの症例を経験する。
2. 患者を搬送してくる救急隊に対して事前に必要以上の情報を尋ねることなく搬送患者を受け入れる。
3. 自身の能力の限界を知り、迷った場合は指導医や上級医に躊躇なくコンサルトする。
4. 謙虚さを旨とし、患者やその家族、救急隊員、共に働く仲間といった出会う全ての人々を尊敬し、医師であることに誇りを持って診療にあたる。

仙台徳洲会病院 臨床研修センター 〒981-3116 仙台市泉区高玉町9-8 TEL 022-771-5111(代表) FAX 022-771-5100